

明聖Topics

発行:学校法人 花沢学園 千葉市中央区本千葉町10-23
明聖高等学校 TEL.043(225)5622

2016.October No.84

URL:http://www.meisei-hs.ac.jp



当てるゾー!!

明聖祭 ～球技の部～

9月7日(水)

バスケットボール(男子・女子)、フットサル(男女混合)です。各競技の優勝に加え、球技の部総合優勝を設けています。各クラスが勝利を目指し、熱戦が繰り広げられました。8クラスを2つのリーグに分け、総当たり戦で予選リーグを行います。

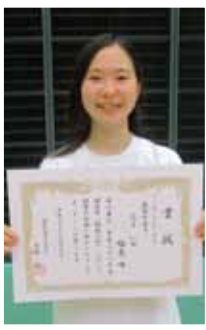
また、実行委員によって大会を運営し、試合のコーートの準備や試合結果の記録、試合前に招集するアナウンス等、生徒主体で行いました。

◎ドッジボール



決勝に駒を進めたのは、予選全勝で進出を決めた2・1と、4クラス中、3クラスが2勝1敗で並び、その得点差で勝ちあがった3・1との対決となりました。両者とも実力が拮抗していましたが、先に残り1人となったのは2・1。最後の1人が当てられ3・1の優勝となりました。

優勝 3・1
準優勝 2・1
最優秀選手賞 3・1 福島 唯



最優秀選手賞がクラスから多数出たので嬉しかったです。大会終了後、たくさんの人に

「おめでとう」と言ってもらえて、とても嬉しく感じました。(3・1 福島 唯)

【男子】

予選では全勝で決勝に進んだ3年の両クラス。昨年と全く同じ顔合わせになりました。決勝は、まさに力と力の勝負。迫力ある投げ合いとなりました。序盤はどちらが勝つか分からないハラハラする攻防を繰り広げていきました。終盤、2組のパスの連携から怒涛の攻撃に、1組が耐えきれず内野の選手が全ていなくなり、3・2の優勝となりました。

優勝 3・2
準優勝 3・1
最優秀選手賞 3・2 竹原 郁哉



スポーツでは誰にも負けない気持ちで強く、全力で臨みました。皆がボールを取って渡してくれたり、たくさんの指示をくれたりと、一人の力では賁えない賞だと思います。(3・2 竹原 郁哉)

◎バスケットボール



予選からどのクラスが優勝してもおかしくない試合が多

くありました。その中でも圧倒的な得点力の3・1と、1年生ながら抜群のパスワークと団結力を見せ勝ち進んだ1・2が決勝に駒を進め対決です。ゲーム展開は、3年生の独壇場となり、1年生も食い下がるものの及ばず、3・1が優勝しました。



優勝 3・1
準優勝 1・2
最優秀選手賞 3・1 鈴木 更加



受賞する程のすごいプレーはしていないので、何だか申し訳ない気持ちです。まさか自分が受賞するとは思いませんでした。(3・1 鈴木 更加)

【男子】

予選では、どの試合も見所満載で、白熱した試合が行われました。決勝はドッジボール同様、昨年と同じ顔合わせとなり、3年生対決です。1組は昨年の優勝経験がある生徒が豊富で、対する2組は、バスケット部擁する経験の差で対抗しました。先手は1組、速攻で流れるように得点を重ねます。2組は流れを引き寄せようと3点シュートを打つもののリングに嫌われてしまい、ペースを作れないまま、試合巧者の1組が勝利となりました。

優勝 3・1
準優勝 3・2
最優秀選手賞 3・1 浅野 輪



本当にみんなのおかげだと思います。パスが来なければシュートを決められないので、決めるのを信じてパスを出してくれたみんなに心からお礼を言いたいと思います。(3・1 浅野 輪)

◎フットサル



フットサルは、サッカーとは異なり、攻守の入れ替わりが速い競技です。シュートを数多く打つても入らなかったり、中には威力がないシュートが入っ

たりと、展開が読めない試合もありました。そんな中、決勝は、サッカー部が多く所属する3・1と3・2の対決です。試合が始まると、両クラスとも強烈なシュートを打つもののゴールを捉えることができず、なかなか決まらない展開となりました。パスで相手を崩し、均衡を破ったのは3・1。その後も、着実に点数を重ね優勝をものにしました。



1on1

優勝 3・1
準優勝 3・2
最優秀選手賞 3・1 伊佐治 翼



チームで勝ちとった優勝だと思います。何よりもチーム

プレーが一番輝いていました。この経験を生かし、今後の行事に生かしたいと思います。

(3・1 伊佐治 翼)

ドッジボール女子、バスケットボール女子と男子、フットサルの4冠を達成した3・1が総合優勝を飾りました。試合では引き分けが多く、力が均衡しています。フェアプレーに徹し、観ていて気持ちの良い試合も多くありました。来年も迫力ある明聖祭、球技の部々にして欲しいものです。

実行委員長をやらせてもらったのですが、進路等で参加できないこともあり、私は不完全燃焼でした。そんな中、頑張っている実行委員にはとても感謝しています。来年は、大会を運営する難しさや厳しさを感じたことを、経験として生かして欲しいと思います。

(実行委員長 3・2 松田 健太郎)



明聖祭

～文化の部～

9月30日(金)～10月1日(土)

初の2日間開催となった今年度のテーマは「平和の祭典」。各階の装飾もお祭り一色で賑やかな装いとなりました。

①各クラス催事紹介

1年生

1組『NEO☆ENNICHI』

クラス全体を縁日の世界に！射的や輪投げ、タピオカなど盛りだくさんの催事となりました。

僕は輪投げの担当で、当日はとても緊張しました。輪投げの景品がなくなりそうになりましたが、仲間と助け合いながら頑張りました。

(1-1 阿尾 悠生)

2組『102号室』

仕掛けや装飾に力を入れた本格的なお化け屋敷！その完成度に来場者もびっくりしていました。



大盛況!!

3組『スポー』

大人気のスポーツゲーム、ストラックアウトとボーリングをメインにしたゲームセンターを出店しました！



2年生

1組『Trick & Treat』

装飾はまさにハロウィン！雰囲気満点のカフェでは美味しいパンケーキが振舞われました。



3組『Aryana World』

世界旅行をイメージした迷路を教室全体に作成しました。そこで手に入れられるのは世界各地のお菓子。アイディア満載の催事となりました。

3年生

1組『和風カフェ』

さすが3年生という声が上がった圧巻の装飾。本物の竹や庭石を使用しました。カフェで頂く白玉アイスは格別です。



白玉おいしいよ〜♪

2組『ユータハザード』

細菌に感染した来場者が時間内に脱出し、ワクチンを手に入れることはできるのか？！ハラハラの脱出型お化け屋敷となりました。

怖さだけではなく面白さもあつたようで、お客さんの反応が面白かったです。保護者の方や先生も来てくれて嬉しく感じました。

(3・2 江澤 華凜)



②有志催事

2、3年生による歌やダンスの発表がありました。どの催事も大盛り上がりで、ステージと会場が一体となりました。

今まで練習してきたことが出し切れました。何より楽しめたことが良かったと思います。

(3・2 田嶋 陽風)



Pastel



W Yu-ta



Crescent

④中学生イベント
このイベントは実行委員が考案した新しいイベントです。『在校生と中学生が交流する場を作りたい!』という想いから、企画や打合せ、リハーサルを繰り返し、開催となりました。



実行委員長をやってみて、人をまとめることの大変さや、協力することの大切さを学ぶことができました。2日間開催や、中学生との交流イベントの企画など、初めてのことがばりでも忙しかったし、たくさん悩んだりもしたけれど、この達成感を実行委員長をしなければ味わえないものだと思います。(3・2 宇野 哲平)

③実行委員会活動
明聖祭の文化の部を成功させるために、夏休みから準備を開始し、約1ヵ月間一生懸命活動しました。
特に3年生は最高学年としての自覚を持ち、中心となってイベントを考案し、1、2年生を牽引しました。



パーフェクトヒューマン

⑤教員催事
コントと、『パーフェクトヒューマン』を踊りました。会場も生徒や一般の来場者で満員になり、とても盛り上がりしました。



最優秀賞 3・1
優秀賞 1・1
テーマ学習賞 3・1
ボスター賞 2・2
グッドデザイン賞 1・2

⑥閉会式
賞を取ったクラスも惜しくも今回は逃してしまったクラスも共に盛り上がることができました。
初めてだらけの明聖祭の文化の部でしたが、実行委員も各クラスも一丸となり協力し、成功へと導きました。この経験を今後も続く学校生活に生かし、新たな伝統を築いてほしいと思います。

最優秀賞 3-1



大成功!

優秀賞 1-1



部活動報告

サーフィン部

『全日本選手権優勝』

8月23日から28日まで愛知県田原市大石海岸に全国各支部の予選を勝ち抜いたトップアマチュアが集結し、全日本サーフィン選手権が開催されました。本校サーフィン部生徒、OBから6名もの選手が出場し、なんと2名の全日本チャンピオンを輩出しました！



全日本選手権出場者

通信コース1年生

大音凜太・古川海夕

通信コース2年生 森下風汰

WEBコース2年生

菊池里騎

卒業生

森下波瑠・山本誠悠

そして・・・ショートボード男子ボーイズクラスでは、1・4大音凜太が試合終了間際に10ポイント(満点)のパーフェクト

ライディングを決め、逆転優勝！さらにロングボード男子メソッドクラスでは、卒業生の山本誠悠君も優勝を決めました！今後も更なる活躍を期待しています！



卓球部

平成28年度千葉県高等学校新人卓球大会第7地区予選会

9月18日(日)にJFE体育館、20日(火)に千葉公園体育館にて、平成28年度千葉県高等学校新人卓球大会第7地区予選会が行われました。

今大会には2・1糸川、2・3工藤、笹谷、1・1加藤、1・2後出、宇都宮、田中、松川、1・3田中の9名の部員が出場し、県大会出場を目指して戦いました。

初日は個人戦が行われました。シングルスでは糸川、笹谷、松川の3名が初戦を突破しまし

たが、いずれも3回戦で敗退してしまいました。ダブルスでは、宇都宮・松川組がベスト8進出をかけたフルセットまでもつれ込む激闘を繰り広げましたが、最後は力尽き個人戦での県大会出場はできませんでした。

2日目は学校対抗戦です。予選リーグでは県立千葉、千城台、桜林、生浜と対戦しました。生浜高校相手に新チームでは団体戦初となる勝利を挙げ、リーグ4位で予選を通過します。勝てば県大会出場が決まる大事な試合。相手は土気高校でした。シングルスで宇都宮、松川が勝利。糸川とダブルスが破れ、勝敗の行方は笹谷の試合に託されました。ここでも白熱した試合が展開され、フルセットの大接戦に。最後の最後で相手の自力が勝り、あと一歩のところまで県大会出場を逃してしまいました。



テニス部

千葉県高等学校新人テニス大会第3・7地区予選会

9月2日(金)・4日(日)に、白子町共同テニスコートにて千葉県高等学校新人テニス大会第3・7地区予選会が行われました。今回出場男女計8名中7名が1年生。初の公式戦で動きが

硬く、実力を発揮できぬままに次々と敗れてしまいます。そんな中、1・1西周が個人戦シングルスで初勝利を挙げます。シードで入った2回戦、持ち前の力強いラリーとサーブで相手を揺さぶり、千葉明徳を6・3で破りました。その後強豪土気高校に負けたものの、その実力の片鱗を垣間見ることができました。

団体戦では男子が千葉明徳高校と対戦しました。シングルス西周、シングルス2片山、ダブルス1宮川・米田、ダブルス2目黒・木村のオーダーで臨みますが、相手に力の差を見せつけられ、敗戦となりました。

1年生にとって初の公式戦となった今大会。結果を残すことはできませんでしたが、他校のレベル、そして自分のレベルを知る良い機会になったことでしよう。まだまだのびしろの多いこのチーム。11月に行われる1年生大会を経て更に成長し、来年度の総体に臨みたいと思います。



こどものまちCBT

8月26日(金)・28日(日)に、千葉市中央区にある「きぼーる」にてこどものまちCBTが開催され、本校の生徒も実行委員として参加しました。

こどものまちCBTとは、企画段階から子どもたちだけで市役所をはじめ、お店や会社などを経営するためのプロセスを考え、子どもたちによる町づくりをする活動です。そこで働いて稼いだお金で食事やゲームをするというシステムになっています。



前年度に引き続き、運営に携わった生徒は、自分の役割を果たそうと会場内を忙しそうに動き回っていました。調理に携わった生徒も火傷に注意しながら子どもたちに一生懸命作り方を教えるなど、活躍が見られました。

編集後記

気が付けば夏が終わり、あつという間に肌寒い、秋の季節となりました。時間の経過も早く、それと共に行事も一つ一つ終わっていきます。この2学期は、行事が盛りだくさんです。慌ただしく過ぎる毎日の中で、生徒たちの頑張りが行事を通して目立ちます。そんな様子を今号で見ただければと思います。(吉田 彩奈)